

新型コロナウイルス検査キットの捨て方

自宅PCR検査、抗原検査および抗体検査ができるキットは次のように捨ててください。針のあるキットは回収できません。購入した店舗や製造メーカーなどに相談してください。



使用したマスクやティッシュは次のように捨て、手はしっかりと洗ってください。ポイ捨ては絶対にしないでください。

マスクやティッシュの捨て方

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のための家庭ごみの捨て方

ごみの処理は皆さんの生活を維持するために必要不可欠なものです。ごみの収集を安全に継続して行えるようご協力をお願いします。

家庭ごみを出すときは

- ごみ袋はしっかりと縛って封をしましょう
- ごみ袋の空気を抜いて出しましょう
- 生ごみは水切りをしましょう
- ごみの減量を心がけましょう
- クリーン函南の分別ルールに従って出しましょう

ごみ焼却場へのごみの持ち込みについて

当面の間は「処分を急がないごみ」は、時期をずらしての持ち込みを、また、「ごみ置場に出せるごみ」は、極力ごみ置場へ出してください。焼却場にごみを持ち込む際は、必ずマスクを着用し、体調のすぐれない人による持ち込みはご遠慮ください。皆さんの心がけが感染リスクを減らすことに繋がります。



▲令和4年度クリーン函南

「令和4年度クリーン函南」を3月中旬から組に加入している世帯は組經由、組に加入していない世帯は郵送で配布しています。ごみが正しく処理されることで、リサイクルができる資源も増え、処分にかかるコストの削減にもつながります。お住まいの地区のごみの収集日やごみの分別方法について再度確認してください。

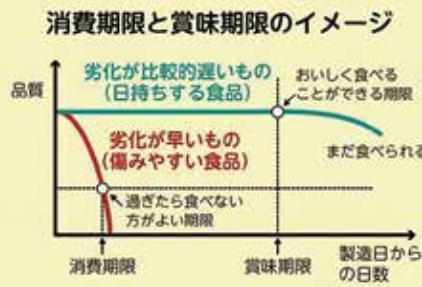
町のホームページには50音順の「ごみ分別一覧表」を掲載しています。不明な場合はごみを出す前にお問い合わせください。

特集

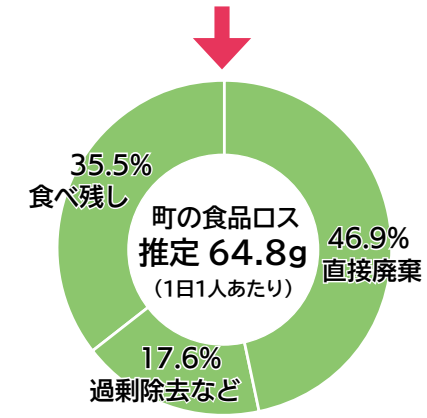
「出せばごみ、分ければ資源」

食品ロス削減のポイント

- ・**買いすぎない**
買い物前に冷蔵庫をチェックしましょう。買いすぎを防ぐことで家計も冷蔵庫もスリム化できます。
- ・**使い切る**
残さずに、いろいろな使い切りレシピに挑戦してみましょう。
- ・**食べ切る**
家庭でも、外食時でも「残さず食べる」を心掛けましょう。



▲食品ロス実態調査の様子



▲令和2年度食品ロス実態調査の結果



もったいないの気持ちをもった「食品ロスを減らそう！」

食品ロスとは、食べられるにもかかわらず排出された食べ物のことです。食品ロスの半数は家庭からの排出です。



ごみ焼却場からひとつと「身近なことから少しずつ」

ごみは、私たちの意識や行動によって必ず減らすことが出来ます。今回紹介したごみを減らす方法は、身近で今からすぐにでも始められることです。未来の子どもたちのためにも、少しでもごみに対して意識をして行動してみませんか。



ごみ焼却場 場長 八木 隆二



出せばごみ、分ければ資源

1人1日あたりご飯1杯(大盛)を削減に

町では、1人1日あたりのごみの排出量を952グラムを目標にしています。令和元年度は1158グラムで1人1日あたり約200グラム(茶碗大盛1杯のご飯)減らさなければ目標が達成できません。ごみの削減は、毎日継続して行っていくことが不可欠です。毎日、茶碗1杯分ごみの量を減らすことを意識してみてください。一人ひとりが正しい分別を行い、美しい環境を次の世代に受け継ぐためにもご協力をお願いします。



ごはん1杯(大盛)の削減を目指しましょう